

大分県高齢者福祉課

平成26年9月22日発行

# O I T A かいごだより



## ●高齢者・介護用品で重大事故発生のおそれ！

高齢者の方が使用することが多い製品や介護用品についても、回収や修理等が必要な製品をそのまま使い続けると重大な事故を引き起こすおそれがあり、大変危険なものがあります。また、安全に使用するための注意が呼び掛けられている製品もあります。

現在、事業者が回収中又は注意を呼び掛けている高齢者の方が使う製品等について、危険性や注意事項、対応方法が「消費者庁」によりまとめられましたので、その内容を確認し、身の回りにこうした製品がないか再度確認してください。回収、修理等が必要な対象製品があった場合は、直ちに使用を中止し製造事業者等に連絡してください。

### 1 介護用ベッド

ベッドの分割式フレームの接続部品の破損による重大事故が平成21年以降、2件発生しており、対策部品等の無償提供が行われています。

また、手元スイッチ内の抵抗不良による不具合や木製部分の強度不足により破損するおそれがあることも報告されています。補強金具の提供や部品の交換が行われていますので、事業者に連絡してください。

### 2 ベッド用サイドレール/グリップ

転落予防や手すりとして介護用ベッドに取り付けて使用するサイドレール/グリップの隙間に、首や手などが入り込む事故が起きています。

製品に起因しないものも含め、平成19年以降、67件の重大事故（うち死亡事故35件）が報告されています。介護を行っている方は、隙間を防ぐ対策を確実にとってください。事業者をはじめ、日本福祉用具・生活支援用具協会及び医療・介護ベッド安全普及協議会において、サイドレール等の事故防止対策について注意喚起を行っていますので参照してください。

### 3 手すり

床置きの手すりの隙間に頭部等が入り込んだ状態での重大事故が、平成23年度に2件発生しています。手すりの枠内を狭めるサポートベルトが配布されています。また、手すりをベッドサイドに置く場合は、ベッドとの間に隙間ができないようにすることが必要です。ホームページやパンフレットに設置や使用上の注意も掲載されていますので、確認してください。

### 4 ポータブルトイレ

ひじ掛けと背もたれの隙間に首を挟むことによる重大事故が1件発生しています。隙間のない

#### 【目次】

- 高齢者・介護用品で重大事故発生のおそれ！
- 介護福祉機器等助成について
- 介護ロボット等の開発実証支援等への協力機関募集
- ケアマネジャー試験の会場について
- 腰痛予防対策講習会の開催について
- 「大分県労働災害防止緊急対策強化期間」の実施について
- 介護労働安定センターの講習案内

製品への無償交換が行われていますので、事業者へ連絡してください。

## 5 手指保護具（口腔用）

内側から生じたクラック（ひび割れ）により製品が破断したことによる重大事故が1件発生しています。製品の外観の確認や交換の目安等使用にあたっての注意表示がされていますので、取扱説明書等をよく読んでください。

## 6 車いす

車いすの手押しハンドルのパイプと本体パイプとの接続部分が外れるという不具合が発生しています。溶接不良による破損と思われ、事業者の無償回収が行われています。

## 7 歩行補助車

歩行補助車の車輪が外れて転倒する事故が発生し、無償補修が行われています。

## 8 電動車いす

スイッチの誤作動等による事故が発生しています。また、構造上の不具合による耐久性の低下、製造不良によるシートやアッパーアーム（タイヤと車体を繋ぐ部品の一部）が外れるおそれ等により部品交換や点検修理が行われています。

※ 電動車いすについては、運転操作の誤りによる転落等製品に起因しないと思われる事故が多発しています。平成19年以降、77件の重大事故（うち死亡事故41件）が報告されており、消費者庁でも平成22年9月、平成23年9月及び平成24年11月に注意喚起を行っています。転落の危険のある場所には近寄らない、急な坂道の通行は避ける等事故を防ぐための注意を守ってください。

電動車いすを安全に利用するために、製造事業者や福祉関係団体が開催する安全運転指導講習会に参加してください。電動車いす安全普及協会では、ホームページ上に注意点を紹介する動画を掲載する等事故防止のための取組を行っています。参考にしてください。

## 9 マッサージ器

誤った使い方（マッサージ器の布カバーを取り外したり、破れた状態での使用）による死亡事故が、平成11年以降6件発生しています。事業者は、使用の中止又は適正な使用を呼び掛けています。

詳細については、下記のホームページをご覧ください。

### 【ホームページ】福祉用具の重大事故に係る公表について

<http://www.pref.oita.jp/site/144/fukusiyougujiko.html>

→ [高齢者・介護用品で重大事故発生のおそれ！（平成26年9月10日）](#)

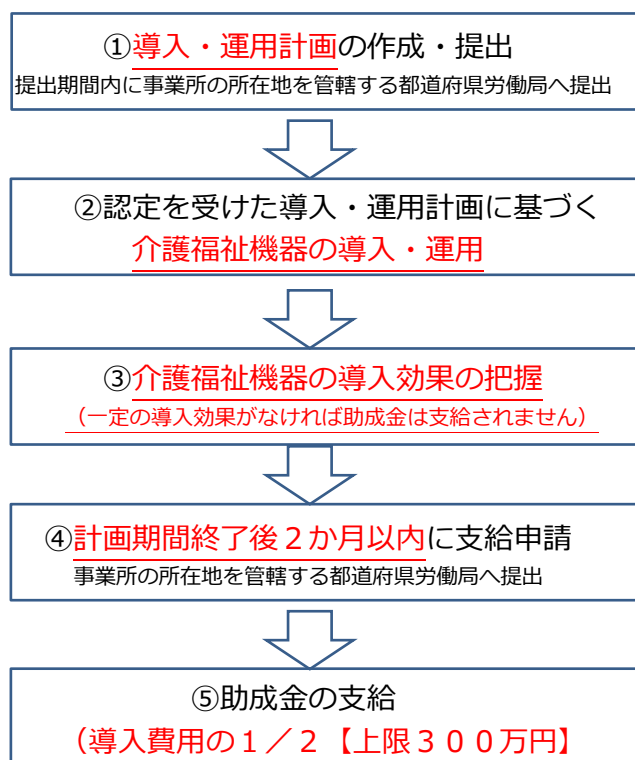
※上記ホームページは、福祉用具の重大事故に係る公表があった場合に更新されます。今後も、定期的にご確認ください。

## ●介護福祉機器等助成について

介護関連事業主（中小企業事業主に限る。）が、介護労働者の身体的負担を軽減するために、新たな介護福祉機器を導入し、適切な運用を行うことにより、労働環境の改善がみられた場合に、介護福祉機器の導入費用の1/2（上限300万円）を支給する中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）制度があります。

この助成を受けるには、あらかじめ「導入・運用計画」を作成し、都道府県労働局長の認定を受けることが必要です。

### 【支給までの流れ】



### 【相談窓口】

大分労働局大分助成金センター

大分市東春日町17-20（大分第2ソフィアプラザビル） 電話 097-535-2100

詳細については、下記のホームページをご覧ください。

【ホームページ】中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）＜厚生労働省＞

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/roudou\\_kobetsu.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/roudou_kobetsu.html)

→（パンフレット）[中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）のご案内](#)

## ●介護ロボット等の開発実証支援等への協力機関募集

高齢化の進展などで介護に対するニーズが高まる中、介護分野では従事者の腰痛発生件数が増えるといった問題が指摘されており、介護ロボットの早期の実用化が求められています。

公益財団法人テクノエイド協会では、経済産業省や厚生労働省と連携して、介護ロボットの開発・導入促進や実用化支援のための事業を実施していますが、介護ロボットの開発や実用化のためには、介護現場のニーズを把握する必要があり、介護ロボット等の実証実験等に積極的に協力してもらえる施設・居宅介護サービス事業者を募集しています。

つきましては、是非前向きにご検討いただき、協力してもらえる施設・居宅介護サービス事業所があれば、積極的に登録をお願いします。

協力機関の登録は、下記ホームページからお願いします。

【ホームページ】介護ロボット等への開発実証支援等への協力機関募集<テクノエイド協会>

<http://www.techno-aids.or.jp/robot/>

## ●ケアマネジャー（介護支援専門員）試験の会場について

平成26年度大分県介護支援専門実務研修受講試験を平成26年10月26日（日）午前10時から実施します。本年度は、受験申込者数が当初の予想を上回ったため、大分会場、日田会場については試験会場を追加しています。

受験票を10月上旬に発送する予定ですが、受験票に記載された受験会場を確認し、試験当日に間違えることのないよう、くれぐれも注意してください。

また、前日までに、会場までのルートや公共交通機関の発着時間を確認し、当日、遅刻することのないようにしてください。

なお、当日は自家用車の駐車はできませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

試験期日	平成26年10月26日（日）10：00～	
試験場所	<大分会場>	①大分大学 : 大分市旦野原700
		② <u>大分県庁（追加）</u> : 大分市大手町3-1-1
	<日田会場>	①大分県日田総合庁舎 : 日田市城町1-1-10
		② <u>日田市役所（追加）</u> : 日田市田島2-6-1
	<佐伯会場>	○佐伯市立鶴谷中学校 : 佐伯市長島町1-1-1

### 《お問合せ先》

大分県高齢者福祉課 介護保険推進班 TEL：097-506-2692

## ●腰痛予防対策講習会の開催について

第三次産業における労働災害防止が主要な課題の一つとなっており、とりわけ急速な高齢化に伴って、介護・看護作業従事者が増大している保健衛生業（社会福祉施設、医療保健業）における腰痛予防対策が重要な課題となっています。

中央労働災害防止協会は、19年ぶりに改訂された「職場における腰痛予防対策指針」の普及促進を図るため、厚生労働省から委託を受け、保健衛生業の事業場を対象に全国で無料の講習会を実施します。

この講習会は、腰痛予防対策指針を社会福祉施設向けにわかりやすく解説したテキストを用いるとともに、例えばスライディングボードを用いた移乗方法について動画で説明を行うなど、これまで取組がなかった施設でもわかりやすい内容となっていますので、積極的な参加をお願いします。

### 【開催日時】

開催日・時間	開催場所	所在地	対象業種	定員
平成26年9月30日(火) 10:00～12:30	大分県医師会館	大分市大字駄原 2892-1	社会福祉施設	50名
平成26年9月30日(火) 14:00～16:30			病院・診療所	50名

詳細については、下記のホームページをご覧ください。

### 【ホームページ】健康づくり・メンタルヘルスケア・快適職場づくり<中央労働災害防止協会>

[http://www.jisha.or.jp/seminar/health/h3700\\_youtsu.html](http://www.jisha.or.jp/seminar/health/h3700_youtsu.html)

### 《お問合せ・申込先》

中央労働災害防止協会 健康快適推進部 企画管理課（東京）

TEL 03-3452-2517 FAX 03-3453-0730

## ●「大分県労働災害緊急対策強化期間」の実施について

大分県における労働災害は長期的には着実に減少し、昨年の死亡者数は8名と過去最少となりましたが、休業4日以上死傷者数は一昨年と比較して8年ぶりに増加しました。

また、本年における本県の労働災害発生状況については、7月末日現在、昨年同期と比較して死傷者数が15.4%増加しており、その増加率は全国でも最悪の状況にあります。

そのため、大分労働局は「労働災害非常事態宣言」を発令するとともに、緊急的な取組として、「大分県労働災害防止緊急対策強化期間」（9月～11月）を設定し、労使一体となった「職場の安全衛生活動の総点検」を要請しております。

詳細については、次頁のホームページをご覧ください。

【ホームページ】労働災害急増！大分県労働災害防止緊急対策強化期間中です<大分労働局>

[http://oita-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news\\_topics/houdou/2014houdou/roudou\\_saigaikyuzou.html](http://oita-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/houdou/2014houdou/roudou_saigaikyuzou.html)

## ●介護労働安定センターの講習案内

公益財団法人介護労働安定センターは、「介護労働者法」の指定法人であり、介護労働者の雇用管理の改善、能力の開発・向上、その他の福祉の向上を図るため、介護事業者を含む介護分野全般に対する支援事業を実施しています。

今回、下記の講習の開催を予定していますので、お知らせします。

### 1 無料特別講習（5日間コース）

内 容	「介護職場の人材確保・定着に向けて」 ・経営理念 ・人材の育成及び定着 ・コンプライアンス 他 ※各テーマについて講義を受け、事業所で抱えている悩み・問題点等をディスカッションしていただき、専門家のアドバイスを受けます。	
日 時	9月26日～1月27日 13:00～16:00	10月10日～3月6日 13:00～16:00
対 象	開設3年未満や新任の雇用管理担当者他希望者	
定 員	15名	15名
会 場	宇佐市 ウサノピア	大分市 三井生命大分ビル
受講料	無 料	

### 2 雇用管理責任者講習

内 容	総合コース	専門コース (時間管理)
日 時	10月16日(木) 13:00～16:00	11月17日(月) 13:00～16:00
対 象	雇用管理担当者	
定 員	30名	30名
会 場	豊後大野市 エイトピアおおの	日出町 保健福祉センター
受講料	無 料	
テキスト代	無 料	

※ 1、2とも事前申込みが必要となります。

#### 《お問合せ・申込先》

(公財) 介護労働安定センター大分支部 担当：薬師寺・竹内

TEL 097-538-1481 FAX 097-538-1486